



事業所名	株式会社 武蔵野グループ R&Dセンター
所在地	埼玉県朝霞市浜崎3-17-9
敷地面積	1,564㎡ 474坪
延床面積	2,184㎡ 662坪
マーケティング	市場の変化への対応⇒進むべき方向性の共有
	マーケティングリサーチの共有
原材料	武蔵野独自の原材料開発 ⇒野菜・魚介・畜肉
	他社に負けない商品作りを実現。(物流・コスト・歩留まり・食材の優位性をはかる)
生産設備	武蔵野独自の設備開発
	基本設備のブラッシュアップ
品質管理	お客様への信頼
	お客様への安心・安全
集約部署	武蔵野開発、フーズ開発、検査、研究、健宅業務、営業、惣菜営業、これまで情報伝達の手段は電話、メールといったところが主であったが直接行うことでより早く対応、体制を整えることが可能となる。

【武蔵野グループR&Dセンターのコンセプト】

◆他社に負けない開発の仕組み作り武蔵野グループの将来を作る上で、開発部門を朝霞工場へ集約する事で、日々の情報を各部署へ「情報共有」をはかり「武蔵野グループの財産」を残し、他社に勝つ開発作りをする。

◆他社に負けない開発の仕組み作り

尚、センター竣工は平成27年1月を予定しております。